

ベン図に表して考える



ベン図の用紙
付箋

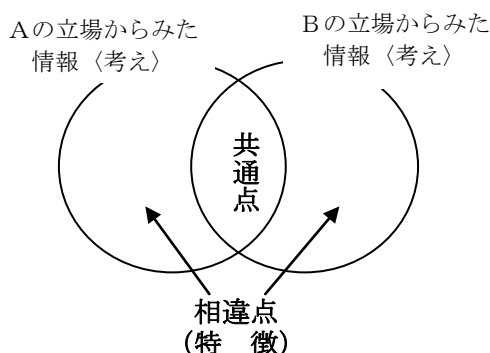
違う立場からの情報や考えをベン図を使って共通点と相違点に整理して、考えます。

利 点

- ・ 共通点と相違点の両方を明らかにできる。
- ・ 整理したベン図によって、それぞれの特徴が明らかになる。
- ・ 整理したベン図によって、課題を解決する方法や新しい考えなどが生み出しやすい。

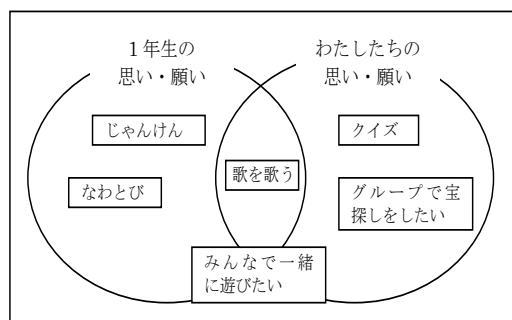
手 順

- 1 収集した情報（考え）を付箋に書く。
(一つの情報につき、付箋を一枚使う)
- 2 はじめ、それぞれの相違点の場所に付箋を貼る。
- 3 二つの相違点の場所に貼った付箋を見比べ、共通する情報（考え）を共通点に移す。
- 4 整理したベン図からわかることを基に、新しい考えをつくりだす。



ベン図の実践例

《どんな縦割集会にしたいかを考える》

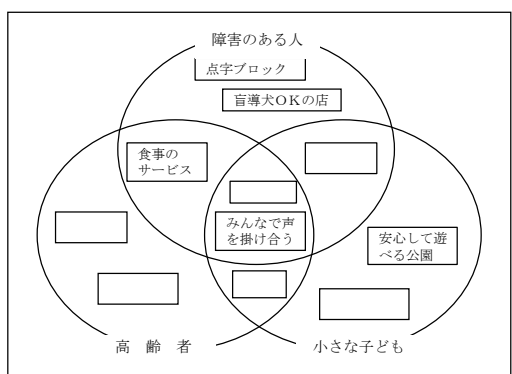


〈1年生の思い・願い〉と〈わたしたちの思い・願い〉の共通点と相違点を整理して考える。

左の整理したベン図を見て、気付いたことを出し合い、そこから考える。

(例) どちらも歌が歌いたいと思っているから、会の初めにみんなで歌を歌おう。どちらも一緒に遊びたいと思っているから、みんなで楽しめる遊びを考えよう。

《やさしい町にするためにはどうすればよいかを考える》



〈高齢者〉〈障害のある人〉〈小さな子ども〉それぞれの視点で考え、すべての人にとってやさしい町にするためにはどうすればよいのかについて考える。

左の整理したベン図を見て、気付いたことを出し合い、そこから考える。

(例) 全ての人にとってやさしい町にするためには、声を掛け合う、みんながふれあえる会を計画するなど、相手のことを思って行動することが大切なのだね。